

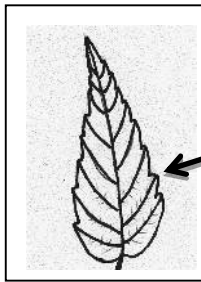
●葉っぱのフロタージュをやってみよう

(1) 準備物

色鉛筆・クーピーペンシル・クレヨン、写し取る紙(コピー用紙かそれより薄い紙)
はさみ、糊、できあがった作品を貼る台紙(色画用紙)

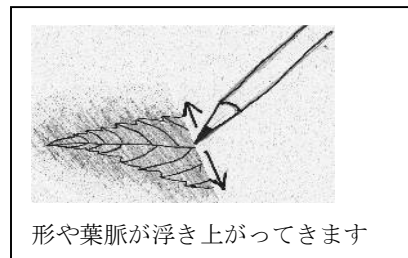
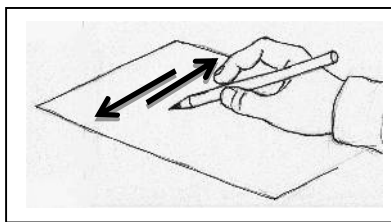
(2) 作品の作り方

- ①作業は平らで滑らかな面の上で行います。
- ②汚れ防止用に紙を敷くと良いでしょう。
- ③その上に葉を置きます。そのさい葉脈の凹凸がはっきりする裏面を上にして、折れたりしないよう伸ばして置きましょう。(触ってデコボコがはっきり感じる方が裏面です)



葉の裏側を手でさすると葉脈が出ていてデコボコに感じる。

- ④置いた葉の上に紙をのせます。下に葉が有る辺りを、色鉛筆などでこするようにまんべんなく色を塗っていきます。(途中で紙や葉が動かないように注意。子どもたちが行う場合はノリやテープで固定すると良いでしょう)



形や葉脈が浮き上がってきます

- ⑤葉っぱが形通りに浮き上がってきます。強調したい部分は強くこするといいですよ。
- ⑥作品を切り取り台紙に貼り付ける際は、作品の色が濃い場合は薄い色、作品が淡い色の場合は濃い色の台紙を使用すると作品が浮き立ちます。

(3) いろいろな作品に挑戦してみよう

- ① 1枚の葉を忠実に写し取る
- ② 多くの葉を敷並べ、いろいろな色を混ぜながら広範囲をフロタージュすると、きれいな模様ができます。
- ③ ②の作品に絵を描き切り抜けば葉っぱ模様のお家や、動物などが作れます。

(4) 子どもの森づくり運動との関連づけ(提案)

- ①各園の子どもの森の落ち葉をフロタージュの材料として使い、作品と記録を残す。
- ②遠足で公園や森に行った際、木肌や切り株の年輪などをフロタージュし遠足の記念記録として園に掲示する。